

# 保証書

型 名		No.2801 DC/AC インバーター 100W	
保証期間		1年間	お買上げ年月日
お客様	ご住所	〒 TEL( ) -	
	お名前	ふりがな 様	
販売店	住所・店名 TEL		

この度は、弊社製品をお求めいただきありがとうございます。本書は本記載内容で無償修理することをお約束するものです。

- 取扱説明書に従っての正常な使用状態で、保証期間中に故障した場合には、商品と本書をご持参ご提示の上お買上げの販売店または弊社にご依頼ください。
- 二次的に発生する損失の補償および、下記のような場合には、保証対象には含まれません。
  - 1) 使用上の誤り、あるいはメンテナンス等の義務を怠ったために発生した故障および損傷。
  - 2) 不当な改造や修理による故障および損傷。
  - 3) お買上げ後の移動、落下などによる故障および損傷。
  - 4) ご使用後のキズ、変色、汚れおよび保管上の不備による損傷。
  - 5) 消耗耗材による故障および損傷、または消耗品の交換。
  - 6) 火災、塗装、ガス害、地震、落雷、および風水害、その他天災地変、あるいは外部要因による故障および損傷。
  - 7) 本書のご提示がない場合。
  - 8) 本書にお買上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き替えられた場合。
  - ご転居の場合は事前にお買上げの販売店にご相談ください。
- 本書は日本国内においてのみ有効です。  
 ※なお、保証の要否は、大変勝手ながら弊社に於いて判断させていただきますのでご了承ください。
- この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無償修理をお約束するものです。従ってこの保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理などについてご不明な点がある場合は、お買上げの販売店または弊社にお問い合わせください。

## 大橋産業株式会社

〒570-0033 大阪府守口市大宮通3丁目1番14号 TEL06-6996-2631

URL <http://www.bal-ohashi.com>

## アフターサービス

### 1. 保証書について

保証書は必ず「お買上げ年月日、お買上げの販売店名」等の記入をお確かめのうえ、お買上げの販売店から受け取っていただき、内容をよくお読みの後、大切に保管してください。保証期間はお買上げ日から1年間です。

この保証書は、本製品のみの保証であって、本製品以外の故障、損害、修理等の責任は一切負いません。

### 2. 修理のご依頼について

保証期間内は恐れ入りますが、製品に保証書を添えて、お買上げの販売店までご持参ください。保証規定にもとづき修理させていただきます。

### 3. 補修用性能部品の最低保有期間

この商品の補修用性能部品（機能維持のために必要な部品）の最低保有期間は、製造打切り後6年間です。

4. アフターサービス等について、ご不明な点がございましたら、お買上げの販売店もしくは弊社までお問い合わせください。

# DC/AC インバーター

# 100W

## 取扱説明書

**保証書付**

このたびは「DC/AC インバーター100W」をお買い上げいただきまして、誠にありがとうございます。

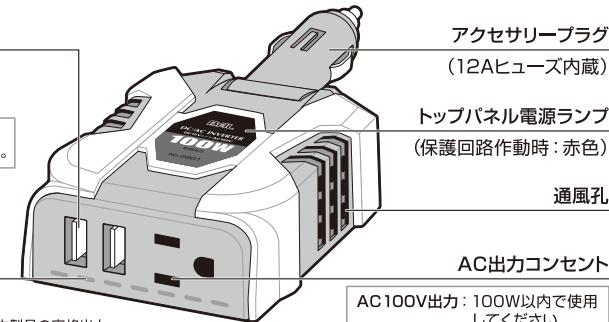
ご使用になる前に必ず、この取扱説明書の注意事項および、使用方法を熟読し、理解した上で正しくご使用ください。なお、この取扱説明書には保証書がついております。大切に保管してください。

## 各部の名称

### USB端子

端子形状：Aタイプ  
出力：DC5V  
2.4A(2口合計)

DC5V出力：1口 2.4A以内で  
使用してください。



### 通風孔

※各出力を同時に使用する場合は、本製品の定格出力  
100W以下でご使用ください。

## 製品仕様

品番	No.2801	USB出力	2.4A(2口合計)
品名	DC/ACインバーター 100W	出力波形	調整矩形波
入力電圧	DC12V	出力周波数	55Hz(50/60Hz表示機器使用可能)
出力電圧	AC100V/DC5V	本体サイズ	70(W)×136(D)×34(H)mm
定格出力	100W(USB出力含む)	質量	155g
最大出力	130W		

※改良のため、予告なく仕様及び外観を変更することがあります。

## 保護回路について

低電圧入力保護回路(自動復帰) —— バッテリーの電圧が11V以下まで低下している状態で接続した場合、AC出力コンセントから出力しません。  
 高電圧入力保護回路(自動復帰) —— 本製品に異常な高電圧(15V以上)が入力された場合、AC出力コンセントから出力しません。  
 出力過負荷保護回路(自動復帰) —— 接続した機器が本製品の定格出力(100W)を超えた場合、AC出力コンセントへの出力をカットします。  
 出力短絡保護回路(自動復帰) —— 短絡(ショート)した機器が接続された場合、AC出力コンセントへの出力をカットします。  
 高温保護回路(自動復帰) —— ケース表面温度が異常に上昇すると、AC出力コンセントへの出力をカットします。

## ケガや事故を防ぐために必ずお守りください。



この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。



この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

## ■ 安全上のご注意 ~必ずお守りください~

### △ 警告

- 製品本来の用途以外に使用しないでください。
- 本製品のAC出力コンセントに電源プラグ以外のものを絶対に差し込まないでください。感電や故障の原因になります。
- 本製品または接続している機器に異常や不具合が生じた場合には、ただちに使用を中止してください。
- 接続する機器に表示された注意事項をよく守って使用してください。
- 車両のアクセサリーソケットは必ず単独で使用してください。タコ足配線や配線を分岐させて使用すると車両のヒューズが切れたり異常過熱や発火の原因となります。
- 医療機器に類するものや社会的・公的に重要な機器、事業用機器などには絶対に使用しないでください。
- 本製品はDC12V専用です。その他の電圧では使用しないでください。
- 冷却ファンおよび通風孔を塞いだり、異物を入れたりしないでください。製品内の放熱を妨げ故障の原因になります。
- 本製品に重い物を載せたり、落下しやすい所に置いて使用しないでください。本製品の破損、落下などによるケガ・感電・発熱・火災の原因になることがあります。
- 濡れた手でアクセサリープラグや接続機器の電源プラグの抜き差しをしないでください。感電する恐れがあります。
- 点検・調整・修理は、弊社またはお買い上げの販売店までご依頼ください。お客様ご自身での調整・修理により発生したトラブルは保証対象外となります。
- 子供・乳幼児には手を触れさせないよう注意してください。ケガや感電など、思わぬ事故の原因になります。
- 湿度が極端に高い場所、雨、雪など水のかかる場所で使用しないでください。漏電・感電や故障の原因になります。また上記以外にも、故障の原因となる悪環境下では使用しないでください。故障の原因になります。
- 運転者が運転中に本製品を使用すると大変危険ですのでやめください。必ずお車を安全な場所に停車させてから接続および操作をしてください。

### △ 注意

- 可燃物の周辺で使用しないでください。火災の原因となることがあります。
- 直射日光下や発熱体の近辺など、高温になる場所で使用しないでください。
- 塩害・ホコリの多い場所・化学性ガス害の受けやすい場所では使用しないでください。故障の原因になることがあります。
- 本製品を分解したり、改造したりしないでください。故障や事故の原因になることがあります。
- 接続機器の電源プラグをコンセントから抜くときは、必ず電源プラグを持って抜いてください。コードを引っ張って電源プラグを抜くと芯線が断線するなど、火災、感電の原因となることがあります。
- 本製品の指定ヒューズ以外のヒューズは使用しないでください。指定以外のヒューズを使用されると、異常過熱や発火の原因となります。
- アクセサリーソケットやアクセサリープラグの汚れをよく拭いてから使用してください。接触不良によるアクセサリープラグの異常過熱の原因になります。
- アクセサリープラグがアクセサリーソケットの奥まで確実に差し込まれていることを確認してください。走行時の振動によりアクセサリープラグがアクセサリーソケットから抜けることがあります。接触不良の状態で使用した場合、発熱によりアクセサリーソケット破損の原因になります。
- 走行時の振動などにより、アクセサリープラグの先端が緩む場合があります。定期的に増し締めしてください。
- 本製品に接続する機器は必ずエンジン始動後に接続してください。機器を接続した状態でエンジンの始動をした場合、接続した機器の故障の原因となる場合があります。

## 設置、接続上のご注意

- 自動車の運転や自動車の操作の妨げになる場所に設置しないでください。
- 前方の視界や、エアバックの動作の妨げになる場所に設置しないでください。
- 本製品の通風孔を塞いだり、熱がこもりやすい場所に設置しないでください。
- 本製品の特性上、本体が熱くなる場合があります。直接肌が触れる場所に設置しないでください。
- 本製品はDC12V専用です。その他の電圧では使用しないでください。

## 使い方

ご使用になる前に、本製品に接続する機器の消費電力が製品仕様以内であることを確認してください。

- ① 自動車のエンジンを始動させて、アイドリングの状態にしてください。(図1)

- ② 本製品のアクセサリープラグを自動車のアクセサリーソケットに奥まで確実に差し込んでください。(図2)

※トップパネル電源ランプが点灯していることを確認してください。

※走行時の振動などによりアクセサリープラグが自動車のアクセサリーソケットから抜けてくることがあります。

定期的に奥まで差し込むと差し込んでください。



- ③ 機器を接続する。

### ■ ACコンセントを接続する場合(図3)

接続する機器の電源が“OFF”的状態になっていることを確認してから、電源プラグをAC出力コンセントに差し込んで、接続機器の電源を入れてください。

本製品の出力電圧をテスターで測定した場合、正確な電圧表示がされず約75V程度しか表示されませんが、これは出力波形が正弦波ではなく調整矩形波によるものであり、実際にはAC100V出力されており故障ではありません。

### ■ USB端子に接続する場合(図4)

- ① 接続する機器の電源が“OFF”的状態になっていることを確認してから、USB端子に接続する機器のUSBコネクタを差し込んで、接続機器の電源を入れてください。

- ② 急速充電対応機器を充電する場合は必ず接続機器に付属のUSBコードを使用してください。

### USB出力をご使用になる前に

・本製品にはUSB端子への接続コードは付属していません。接続される機器に適合したコードをお選びください。本製品のUSB端子に適合する端子形状は“Aタイプ”です。他の端子形状では接続できません。

・本製品のUSB端子は電源供給以外の機能はありません。データの転送には使用できません。

・デジタルオーディオプレーヤーの機種によってはUSB端子に接続中は音声、動画の再生ができない機種があります。詳しくはお使いになられているデジタルオーディオプレーヤーのメーカーにお問い合わせください。

・本製品はすべてのUSB機器に適合するものではありません。

・USB端子によるデータの破損や消失につきましては、一切の保障を負いかねます。必ずデータ類のバックアップを取ってからお使いください。

・接続する機器の仕様によっては、本製品で電源を供給できない場合や、充電ができない場合があります。

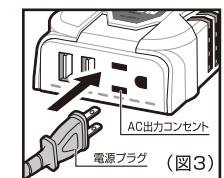
・ご使用にならない前に、接続する機器の取扱説明書をごく読んで、機器に応じた取り扱いをしてください。

・スマートフォンを充電する場合、一部の機種では充電できない場合があります。この場合はご使用の機種に対応している充電専用ケーブルを使用するか、機種専用のACアダプターを使用してAC100Vから充電してください。

・接続の際は、コードのコネクタの向きや形状などを必ずご確認してください。

・コンピューター用USBハブを接続しないでください。本体や接続機器の破損や故障の原因になります。

・接続する機器に使用している充電池が古くなっている場合や、故障している場合は本製品では充電できません。



### ④ ご使用後

- ① 本製品に接続した機器の電源を“OFF”にしてから機器を取り外してください。

※ エンジンを停止した後、エンジンを再始動する場合は必ず「使い方」の手順で再接続してください。

## ヒューズ交換のしかた

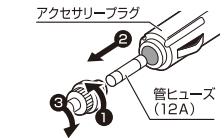
- ① アクセサリープラグ先端を反時計方向に回して外します。

※ 先端の金具を紛失しないように注意してください。

- ② 次に中の管ヒューズを引き抜いて新しいヒューズと(12A)と交換してください。

- ③ アクセサリープラグの先端部分を時計方向に回して取り付けます。

**△ 警告** ヒューズが切れたときは必ず同じ定格のヒューズ(12A)と交換してください。  
定格以外のヒューズや針金などを使用すると異常過熱や発火の原因になります。



## 故障と処置

本体の電源が入らない

- ・アクセサリープラグが自動車のアクセサリーソケットに奥まで差し込まれているか確認してください。
- ・アクセサリープラグ内のヒューズが切れている可能性があります。「ヒューズ交換のしかた」を確認してください。

トップパネル電源ランプが赤色に点灯する

- ・保護回路が作動しています。接続している機器を取り外し、保護回路が動作した原因を取り除いてください。

USB機器の電源が入らない。USB機器の充電ができない。

- ・接続する機器や充電池の状態によっては、電源が入らなかったり、充電ができない場合があります。

詳しくは接続する機器のメーカーにお問い合わせください。